

おれんじ会～児童虐待防止に関する取り組み～

代表者	看護学部 准教授 寺口 顕子
連絡先	teraguch@med.nagoya-cu.ac.jp
連携・協力者	名古屋市子ども青少年局
ポイント	名古屋市との連携による児童虐待防止に向けたオレンジリボン運動です

1 概要

- ・本学看護学部助産学分野では、名古屋市と共催で、親準備世代の高校生・大学生対象に児童虐待防止に向けた啓発活動を行っています。

2 活動内容

- ・児童虐待防止推進月間に合わせ、11月開催の川澄祭（医学部・看護学部）において、児童虐待防止のシンボルマークである「オレンジリボン」の認知度を調査し、啓発活動を行っています。
- ・ピア・カンファレンスを開催し、高校生・大学生の参加者への啓発活動と児童虐待防止にかかる意見交換を行いました。（平成26-27年度）
- ・ピア・カンファレンスや川澄祭で得られた児童虐待に関する認識をもとに、具体的な支援方法を話し合う「ピア・サポート」を開催しています。（26-28年度）



川澄祭での活動



ピア・カンファレンスの様子

3 成果

- ・川澄祭では、子どもから大人まで約800名の方がおれんじ会のブースに立ち寄り、認知度調査に参加しています。高校生・大学生対象のアンケート調査にも、150名の方にご協力いただきました。（28年度）
- ・ピア・カンファレンス、ピア・サポートにおいては、大学生を中心に、少数ながらも関心を持つ高校生にも参加いただきました。